

【裁判所の役割】

対象：中学生以上

1. 裁判所の役割

～「法の日」週間企画～

裁判所とは

- ・ () が守られないことによって生じる () を () に解決する役割を果たしている。
- ・ () を犯した疑いで () された人について、() な手続に従って、() か () か、() のときにどのような () を科すべきか決定する。



- ・ 裁判所 = () な裁判を通して、() から私たちの () と () を守り、() を実現している。

2. 裁判の種類

民事裁判

- ・ 貸したお金を返してくれないなど私たちの () に起こる () 上の争いを判断して、解決する。
- ・ 民事裁判は、() の提起によって開始する。訴えた方を () 、訴えられた方を () という。
- ・ 裁判官が、法廷で双方の () を確かめ、() を調べた上で、() に照らし、() を言い渡すほか、双方が () して () することもある。

例えば、商品を売った相手が「不良品だったから代金を払わない」と言ってきてトラブルになったような場合に、裁判所は、それぞれの言い分や証拠を見聞きして、商品の代金を払わなければいけないか、払う場合にはいくら払わなければいけないかを判断することになるよ。



刑事裁判

- ・ () に起訴された人 (=) やこれを弁護する () の言い分をよく確かめ、それぞれの側から出された () を調べ、被告人が本当に () であるかどうかを判断する。
- ・ () ではないと判断した場合、あるいは、() であるとの確信が持てない場合、被告人に () の判決を言い渡す。
- ・ () に間違いがないということになれば、被告人に () の判決をし、() を言い渡す。

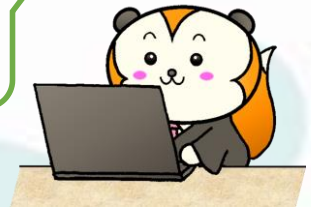


警察官や検察官が犯罪について捜査をし、犯人だと思われる人について処罰を求める必要があると検察官が判断したときに、その人を裁判所に起訴することになるよ。
刑事裁判は、検察官が起訴をすることによって始まるんだ。

裁判員制度

- ・ () 歳以上の国民の皆さんから () で選ばれた () 人の裁判員の方に、
() 裁判所で行われる刑事裁判に参加してもらい、 () 人の裁判官と一緒に被告人が
() か () か、 () の場合、どのような () にするのかを決めてもらう制度です。

皆さんに参加していただくことで、裁判をより身近に感じていただき、
わかりやすい裁判の実現を通して司法への信頼が高まっていくことが
期待されているよ。



発展学習①

裁判員制度はすべての刑事裁判に適用されるわけではありません。
裁判員が参加する刑事裁判にはどのような事件があるか調べてみましょう。

●裁判員が参加する刑事裁判

- ・
- ・
- ・

発展学習②: 裁判傍聴

- ・ 裁判所では、公開の法廷で行われている民事裁判、刑事裁判を傍聴することができます。
- ・ 傍聴をご希望される方はこちらをご覧ください。

<https://www.courts.go.jp/nagoya/kengaku/index.html>



3. 裁判所リーフレット等について

●裁判所リーフレット

- ・裁判所ナビ
裁判所や裁判の制度全般について概要を説明したものです。
- ・法廷ガイド
裁判を傍聴する方のためのリーフレットです。

<https://www.courts.go.jp/saiban/tetuzuki/pamphlet/index.html>

●裁判員制度リーフレット

<https://www.saibanin.courts.go.jp/shiryo/magazine/index.html>

●裁判員制度広報アニメーション「ぼくらの裁判員物語」

<https://www.saibanin.courts.go.jp/shiryo/movie/detail/flash5.html>